



生活習慣病

見直してみよう、あなたの生活



日本の死因順位第2位の心疾患、第4位の脳血管疾患は生活習慣病の代表疾患であり、合わせて年間で31万2131名（平成25年度）の方が命を落としています。脳血管疾患の死亡数は医療の発展により減少傾向にありますが、麻痺等の後遺症を残し、その後の生活に大きな影響を与えます。現に、脳血管疾患は寝たきりの原因第一位となっています。また、生活習慣病の予備軍と言われるメタボリックシンドロームは、該当者・予備軍を合わせると1,940万人（男性の2人に1人、女性の5人に1人）と推定されています。

生活習慣病は、何より予防が肝心であり、自分自身の生活習慣を変えることで予防が可能です。具体的な予防法や早期発見の方法、発病した際の治療法に至るまで、専門の医師からお話を聞けるチャンスなので、ぜひご参加ください。

◇講師：柿生すずき内科・循環器内科院長 鈴木 宏行先生

◇日時：平成27年12月16日（水）

14時～15時30分（受付13時30分～14時）

◇場所：麻生区役所4階 第1会議室

◇対象：川崎市民 先着100名

*定員に達し次第、締め切りとさせていただきます。

◇費用：無料

参加申し込み 11月16日（月）から電話・FAXにて予約開始

<お申込み・お問い合わせ>

麻生区役所保健福祉センター 地域保健福祉課

電話：044-965-5157

FAX：044-965-5204

